

ねりま父母連 2023年度定期総会 議案書 2023年5月28日

練馬父母連（練馬区保育園父母連合会）は、保育園児と保護者の声や願いの実現を目指して活動を続けてきました。新型コロナウイルス感染症の拡大が2020年以來続く中、各園の父母会の行事開催や保護者間の交流活動も困難な状況が続いています。そうした中での父母連の活動を振り返りつつ、今後の活動方向を提案します。

1、これまでの活動を振り返って

①コロナ禍にあっても子どもたちが楽しい園生活を過ごせるように援助した

コロナ禍で、保育園の父母会活動も困難が続いています。そうした中であっても、園児が少しでも楽しい園生活を送れるようにと、多くの父母会が工夫し、努力しました。

②各園の枠を越え、保護者の共通する願いや声を掲げ、その実現をめざした

個別の園の枠を越えて、保護者の共通する願いや声を掲げてそれを実現する活動に、父母連として取り組んできました。保育の質の充実と子育て支援策を求める陳情署名などに取り組みつつ、保育園を取り巻く状況について学習会を開催し、連絡会議を通じて各園保護者による意見交流を促進しました。

③谷原保育園の閉園計画に反対し、計画の中止・撤回を求めた

2021年11月に区が突然通告した谷原保育園の廃園計画は、保護者の意見を聞かぬ暴挙といえるものです。子どもの発達保障に重大な影響を及ぼす人権問題として、閉園計画の撤回を求めて取り組みました。区との懇談、谷原保育園保護者の意見交流会の開催、谷原保育園の保護者主催による園内での全体説明会の開催に協力しました。谷原保育園の廃園撤回の陳情署名に区内の保育関係諸団体と協力・連携し、11,839筆を集めました。

④民間委託問題や栄養士・看護師の全園配置の要望など、各園で抱える問題に取り組んだ

民間委託問題や栄養士・看護師の全園配置の要望など、各園で抱える問題について、父母会や有志によって取り組まれました。2025（R7）年度に委託化が予定されている南田中保育園保護者は、民間委託の疑問点や問題点について繰り返し区に説明を求めています。父母連は、LINE等で迅速に情報交流しましたが、メールやSNS等の活用には課題を残しました。学習会や連絡会議を通じ、意見交換の機会を持つことができました。

⑤区内の保育関係諸団体との交流・連携・協力を進めた

保護者の声を行政に届ける活動のため、「公的保育を守る練馬連絡会（公保連）」、「保育問題協議会（保問協）」と、連携・協力を進めてきました。また、毎年開催してきた「先輩パパ・ママによる入園説明会」を保問協と共催しました。

⑥区の保育関係の所管課から保育施策に関する情報を聞き取った

日常的な保育施策についての情報を収集しました。

⑦情報発信のためにウェブサイトやメール、Twitterなどソーシャルメディアを活用した

情報交流・発信のため、主にメールやLINE、Twitterを活用しました。父母連ニュースを1回発行しました。ホームページでの情報発信も続けていますが、父母連活動の担い手が不足しており、維持・運営費の問題などが引き続き検討事項になっています。

⑧親子で楽しめるイベントを開催した

親子で一緒に参加できるイベントの開催を願う保護者の要望に応えるため、「リズム運動講座」を開催し、36名が参加しました。

④コロナ禍で父母会活動が困難となり、父母会の活動休止や父母連から離れる父母会も生まれています。コロナ禍で停滞した保護者間の交流と活動をどう進めるか、議論が必要です。

2、これからの父母連活動について

①コロナ禍のもと、園父母会が困難を抱えています。また孤立した保護者も少なくありません。園保護者の共通する願いや声を実現することを使命とする父母連として、個別の園父母会で解決困難な問題に取り組んでいきます。そのために、意見交流、情報交換のために連絡会議を開催します（オンラインを含む）。また、個別の園父母会で解決が困難な問題について、情報収集や、他園父母会の力を集めるなど協力・共同の関係を築きます。

②谷原保育園の廃園計画に対して保育園児を守る立場から廃園反対の声をあげていきます。

③民間委託保育園の問題につき、委託園の民営化問題が浮上してきました。子どもを市場の対象にすることに反対し、「公的保育を守れ」の声を上げていきます。

④SNSの活用など、情報発信をすすめます。ホームページに関しては、経費の問題を含め、今後の扱いを検討します。

⑤父母連参加の意義を伝え、父母連への加盟と参加を推進します。

⑥これから保育園の入園を考えているご家庭に情報提供など協力していきます。

⑦保護者間の情報交換と活動推進を支えるためには父母連役員の存在が不可欠です。父母連役員の参加と協力を呼びかけます。

⑧父母連の財政難を打開するためのカンパをよびかけます。

⑨親子が参加できる企画を準備します。

⑩公保連、保育問題協議会など、保育関係団体との交流をすすめます。

⑪これまでも父母連は園児と保護者の多くの願いを実現してきました（一例を以下に紹介）。

【参考】★これまでに父母連がとりくみ、保護者の声を実現した事項。

- ・2階施設の保育士削減計画に反対するため民放テレビに出演して、保護者の声を訴えた。
- ・保育料の値上げ計画に陳情を提出し、値上げの減額を実現した。
- ・東日本大震災直後に全園の耐震検査の実施、コロナ感染症対策を区に求めた。
- ・新型コロナウイルス感染を受け、全園に検温器を設置させた。委託園・民間保育園の保育士に奨励金の支給を実現させた。
- ・全園に看護師と栄養士の配置を求めてきた。家庭的保育施設での給食を実現させた。
- ☆その他、多数。

父母連は、ひきつづき園児と保護者の願いにこたえるための活動をすすめていきます。

3、2022年度決算報告、2023年度予算提案（別紙）

<付録>

- ・練馬区保育園父母連联合会会則
- ・保育園一覧マップ